

各 位

上場会社名 日本オフィス・システム株式会社
 代表者 代表取締役社長 尾嶋 直哉
 (コード番号 3790)
 問合せ先責任者 専務取締役 和田 文代
 (TEL 03-4321-5502)

特別損失の計上並びに通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成26年3月期連結決算において、下記の特別損失の計上を行うとともに、平成26年1月30日付け「平成26年3月期第4四半期決算短信(連結)」にて公表いたしました平成26年3月期通期連結業績予想を、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年1月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,380	360	348	200	95.66
今回修正予想(B)	15,370	501	496	△27	△12.91
増減額(B-A)	1,990	141	148	△227	
増減率(%)	14.9	39.2	42.5	—	
(ご参考)前期実績 (平成24年12月期)	10,370	244	241	117	56.24

(注)決算期変更に伴い、当事業年度は12か月決算から15か月決算となっております。

修正の理由

(1)特別損失の計上について

平成26年3月27日付け「希望退職者の募集に関するお知らせ」にて公表いたしました構造改革費用として、特別損失5億円程度の計上を見込んでおります。

(2)平成26年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

国内情報サービス市場におきましては、引き続きWindows XPからの切り替えやタブレットの導入などITインフラに関する投資が増加傾向にあります。

売上高につきましては、Windows XPのサポート終了に伴うPC入れ替え及び消費税増税に伴う駆け込み需要などにより、19億9千万円増加し153億7千万円となる見込みであります。

営業利益及び経常利益につきましては、売上高の増加等により、営業利益は、1億41百万円増加し5億1百万円、経常利益は、1億48百万円増加し4億96百万円となる見込みであります。

当期純利益につきましては、上記(1)の特別損失5億円程度の計上を見込んでおり、2億27百万円減少し、当期純損失27百万円となる見込みであります。

なお、配当予想につきましては、平成26年1月30日付けで公表いたしました「平成26年3月期第4四半期決算短信(連結)」の配当の状況に変更はありません。

(注)上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の実績は、今後さまざまな要因によって予想値と異なる可能性があります。

以 上